

1969年

3月号

第168号

毎月1回

3月15日発行

(定価1部5円)



発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地  
電話(代表) @ 4111番  
郵便番号 3 1 5

発行人 大和田 健三郎

編集 総務部

# 都市開発などの重点 施策を積極的に推進

昭和四十四年第一回定例市議会は、三月七日に招集されましたが、その第一日目の本議会において大和田市長は、昭和四十四年度予算編成の基本方針について、効率的に住民福祉に寄与することを念頭に、都市開発などの重点施策を積極的に推進してまいりたいと大要を次のように述べました。

## 新年度施政方針

ご承知のとおり、最近のわが国経済は、個人消費と民間設備投資等の根強い増勢と輸出の好調に支えられ、堅調な拡大を続けていますが、一方このような好調にみえても、経済情勢の中において、消費者物価の上昇基調が依然として根強く、また、国際通貨情勢の推移もなお流動的であるなどの点から、景気の下降が見込まれ、必ずしも楽観を許されない面も出てきているのであります。

したがって、地方財政にもこのしわ寄せの影響が予測されます。このような経済環境の中にあつて、市の財政運営を経済基盤や生活基盤にかかる諸施

策の方途と具体化という市民の要請にこたえて、健全均衡の財政を堅持していくというこころと、まことにきびしいものであります。

このような経済動向にかんがみ、これが事業の選択等に当つては、各層の意見も十分に考慮して、効率的に住民福祉に寄与いたすことを念頭に置いて検討を加え、柏原工業団地の早期達成、都市計画の整備、教育施設の充実、市道の整備、消防施設の強化、農業構造改善事業の推進、老人福祉の増進等投資的な経費の重点化に極力意を用い、市勢の基盤を確立する諸施策を中心として、節度ある財政運営を行なうことを目途として

策定したものであります。

### 一般会計について

一般会計予算総額は、八億五千三百九十一万六千円となり、前年度の当初予算に比べ、七千三百九十九万六千円(九%)の増となります。

#### 歳入予算

##### 一、市税

市民税の減税(基礎控除、配偶者控除、扶養控除額等)の引き上げと過去の実績等を考慮し算定した結果、前年度より四千六百六十一万五千円が増が見込まれ、三億一千九百四十二万五千円を計上しました。

##### 二、自動車取得税交付金

県全体の自動車取得税の取

入見込額に市町村配分率ならびに本市の道路延長および面積等により推計したところ、前年度より五百二十六万円の増の一千四百二十六万円を計上しました。

##### 三、地方交付税

本市の前年度の実績と国の昭和四十四年度交付税の伸び率二二、一%および特別交付金を勘案し算出した結果、前年度より五千五百円増の二億円を計上しました。

##### 四、交通安全対策交付金

前年度の実績をもとに計上しました。

前年度より百十六万五千円減の百七十三万五千円でありました。

##### 五、国・県支出金

農業構造改善事業が四十三年度までに大部分完了したため、事業量が減少したことなどに伴い、三千七百八十六万円の減の一億一千九十四万八千円を計上しました。

##### 六、財産収入

積立金の利子、土地建物賃付収入が主で、前年度のような土地売却予定がないので、八千二百九万八千円と大巾な減となり、百七十二万二千円でありました。

##### 七、市債

地方財政の動向を見きわめながら、財政需用と安全公債

費比率を検討のうえ算出し、四千五百円増で八千八百二十五万円を計上しました。

##### 八、その他

その他の収入については、それぞれ前年度の実績等をもとに、適切な見積りによつたものであります。

### 歳出予算

歳出予算については、給与改訂分の平年度化に伴う人件費の増加、一般行政経費のうち、義務経費と継続事業による事業費の当然増のほか、さらに住民要請にこたえるべき新規諸施策を実施しようとするとき、財政需用は著しく増大し、一方、前に示したとおり財源の伸びは鈍化するという悪条件の中においての予算編成にはなほ困難なものがあつましたが、年間需用を満たすべく努力いたしました。消費的経費については、旧慣にとらわれることなく、徹底的な再検討を加え、軽減を図ることができるだけ事業費に充当することに努めました。

もちろん、事業費の算定にあつても経済効果を十分検討し、より市民の福祉増入を図ることを基本として計画しました。

歳出予算のうちとくに増加したものとしましては次のとおり

です。
一、衛生費
前年度より四千六百六万五千円増で、八千二百三十四万七千円となります。

二、教育費
前年度より二千六百七十九万二千円増で一億七千六百六十九万八千円となります。

三、消防費
前年度より一千五百五十五万七千円増で、五千四十九万二千円となります。

四、土木費
前年度より一千八百八十五万五千円増で、一億二千五百七十二万八千円となります。

これら歳出の構成比は、教育費二〇・七%、総務費一八・〇%、民生費一四・八%、土木費一四・七%、衛生費九・六%の順となっています。

特別会計に

ついて

特別会計は五件でその合計額は、二億三千四百五十二万四千円、前年度当初予算に比べ三千四百二十六万九千円(一七・一%)の増となります。

その主なものは、国民健康保険特別会計の一億九千三百

五十一万円で、前年度に比べ三千三百三十七万七千円増であります。

その内容は、昭和四十年一月と昭和四十二年十二月の点数表の改訂と昭和四十一年一月世帯員の給付割合を五割より七割に改善(世帯主については昭和三十八年十月改善した)したこととあわせて、受診率の上昇と一件当りの費用額の増が重なり、医療費が年々著しく増嵩したのであります。

このような財政需用の増大の中での財政運営は、昭和四十年より昭和四十三年度までの四年間、税率を据置き増税を行わず、前年度の繰越金、財政調整積立金のとりくずしなどによって、ようやく収支の均衡を維持してまいったのであります。

このような情勢にかんがみ昭和四十四年はどうしても税率を改正して、増税しなければ健全均衡財政の堅持が困難となったので、やむをえず実質三六・〇%の増税をいたすこととしたのであります。

また、と畜場特別会計においては、すでにご承知のとおり、昭和四十四年三月をもって廃止することとしたので、昭和四十四年度は事後処理費として計上したのであります

重点施策の概要

一、都市開発

都市開発については、昭和四十年十一月九日、首都圏整備都市に決定され、その計画である都市開発区域整備計画を基本とし進めておりますが、その後のわが国経済のめざましい成長、また、昨年六月十五日施行、近く実施される都市計画法の改正等もあり、現段階において、計画と実勢との間に相違が生じてきているものもあるため、新しい観点から政策課題について配慮しつつ、本計画に検討を加える段階にきたと考えているものであり今後、国で検討されている新しい全国総合開発計画、あるいは、県の総合開発計画等も参考として、種々の場を通じ各方面の英知を集め、計画のあり方等も含め、この問題に積極的に取り組み、時勢に応じたわが市の進むべき方向を明らかにしていくため、再検討を考えているのであります。

なお、現在進められている柏原工業団地の造成事業については、関係各位の献身的協力にもかかわらず、予定よりまだいぶ遅れましたが、最近

用地買収もやや好転しつつあり、いよいよ造成工事の着手へと進んできましたので、これを機点としまして、産業基盤の確立を図り、もって調和のとれた都市、大石岡市の建設に邁進したい所存であります。

二、都市計画事業

駅前広場、若松、行里川、根当、愛宕下各線については引き続き用地買収を進めていきます。

山王川下水路については、第二期分として、延長四百四十メートルの整備を行ないます

五、消防施設の整備
市消防審議会の答申を尊重し、四十四年度に消防ポンプ自動車三台、これを格納する車庫四棟、その他貯水槽、消火栓の増設をします。

六、老人福祉

将来さらに増加するものと予想される老人人口に対する対策として、老後を楽しく過ごす場としての老人憩の家を建設します。

その内容は、建坪三百七平方メートル、収容能力五十人、事業費八百四十三万五千円あります。

七、農業構造改善事業

本事業は、予定通り進み、本年も引き続き三村土地改良区一九、四五ヘクタールの換地、関川霞土地改良区五九、二二ヘクタールの区画整理確定測量および換地を実施します。

また、経営近代化施設の整備も引き続き図って行きます

八、交通安全対策

年々増加の一途をたどる悲惨な交通事故に対処して人命尊重、とくに歩行者保護の見地から、(一)交通安全施設の整備 (二)市民総ぐるみによる交通安全運動の推進 (三)被害者救済対策の強化、という三本

の柱を中心として、総合的な交通安全対策を推進してまいります。

九、公害対策と消費者行政

種々の公害に対処していくために合理的に事務処理ができるような機構の改善を図り、苦情相談受付の窓口を設け、また、公害の発生した場合に、適切な処理ができる体制に強化してまいります。

また、消費者行政については、消費者が合理的な生活設計のできるように、必要な品質、性能、使用方法などの情報なり知識の普及を行政ベースの中でさらに促進してまいります。

以上をもって、昭和四十四年度予算の概要の説明は終了しますが、これらの諸施策を施行するには、まことにきびしいものがあります。

この難関をのりこえ、執行体制を確立し、大石岡市建設の基礎固めのために邁進したい所存であります。

なにとぞ、議員諸公はじめ市民各位のご理解あるご協力をせつにお願い申し上げます。(紙面の都合で一部省略しました)

X X X

# 新入学児童を交通事故

## から守りましょう

四月は、新入学児童の楽しい新学期であると同時に、これまでの家庭中心による常時保護の生活から離れて、激しい交通事情の中を登下校するうえ、慣れない学校生活での緊張が疲労となり、その原因で思わぬ交通事故にあいやすい危険な時期でもあります。

この子たちを交通事故から守るため、家庭および自動車運転する方は、次の点に注意していただきたいものです。

○ 横断歩道橋のあるところは、必ずこれを渡る。

○ 信号機の見方をよく教え、飛び出してくることが予想されますから、速度をおとして

○ 学校、幼稚園、保育所などの付近では、子どもが急に飛び出してくることが予想されますから、速度をおとして

○ 「交通安全はまず家庭から」をモットーに道路や路切などの危険な場所では遊ばないようにし、時には実際遊んでいる場所を確認することも大切なことでもあります。

### 車の運転者の方へ

新入学児童を持つ家庭へ

入学事前に、母と子で通学

皆さんが買物をした店のサービスが悪かったり、買ったものが不良品だったり表示内容が不明だったり、景目不足などで、不快な思いをしたことはありませんか。このような日常の消費生活に関連した苦情を受けつ

皆さんが買物をした店のサービスが悪かったり、買ったものが不良品だったり表示内容が不明だったり、景目不足などで、不快な思いをしたことはありませんか。このような日常の消費生活に関連した苦情を受けつ

### 消費生活についての

### 苦情はありませんか

苦情やご意見がありましたら、ご慮なくお申し出ください。

富田町)がモニターになって、お買い求めになった品物や店のサービスなどについて、

消費生活モニター)を置いて、

当市では、浅野様さんへ

左右をよく注意して安全運転を励行しましょう。

○ 歩行者が横断歩道を渡るうとしているときは、横断歩道の前で一待停車して安全を

## 図書館だより

市立図書館では、現在、市内七ヶ所に子ども巡回文庫を設けて、図書の出借をしていますが、このほど、読書感想文を募集したところ、多数の応募があり、この中より厳正に審査した結果次の十名の方が入選しました。(敬称略)

櫻村新一(根当子供会)  
齋賀泰明(〃)

また、横断歩道の手前で停止している車があるときは、必ず待停車して安全を確かめよう。

三隅千栄子(高浜パンビ子供会)、柏村智子(坂井戸子供会)、渡辺由起子(泉町平和子供会)、山口千恵子(後久保子供会)、内田ひろみ(根当子供会)、大野久恵(台石川子供会)、小松崎善博(八木子供会)、殿塚貴紀(高浜パンビ子供会)

## 史跡めぐり

### 常陸国分寺

この国分寺は、僧寺と尼寺に分かれ、その寺域は、現在の国分町と若松町にかけて、およそ六十町歩(〇・五九四平方キロメートル)におよび広大なものであります。

僧寺は、正式に金光明寺国分僧寺国分寺といひ、本尊は金僧の釈迦仏でありました。聖武天皇時代(天平九年)に建てられたこの寺は、東西南北に各大門があり、その中に並び立つ塔塔伽藍は、当時の仏教芸術の粋を集めて壮大華麗をきわめていたと言われている。

惜しいことに、戦乱のため焼失してしまい、近年まで残っていた中門(通称仁王門)と梵鐘も明治四十一年三月二十日の国分町の大火で焼けてしまい、往時、壮大華麗を誇っていた国分寺もいまはわずかに礎石(土台石)が残っているだけであります。

また、尼寺は、現在の府中小学校の西方にあったと言われ、僧寺と同じ運命をたどりいまは、礎石が畑の中にぽつんと残っているだけであります。

### 貴重な本六百五十冊を寄贈



このほど、市立図書館へ東京在住の宮本信太郎氏から、貴重な本六百五十冊が贈られました。

同氏は、以前石岡の泉町に住んでいたことがあり、昨年四月にも百四十七冊の本を当図書館に寄贈されています。

(写真は、寄贈された本と円内は宮本さん)

毎月

第3日曜日は、家庭の日です

親と子の話し合いで明るい家庭をつくりましょう。

母子寮への入寮者募集

住宅に困っている方で、十八才未満のお子さんがあり、ご主人がいない女性の方で、母子寮(元真地、石岡小学校脇)への入寮を希望される方は、市福祉事務所へご連絡ください。現在六室あいています。

※ 六帖一間、炊事室付
※ 生活保護を受けている方。前年度市民税がかからなかった方はいすれも無料です。

野鳥生態写真募集

県では「全国野鳥保護のつどい」開催を記念して、次のとおり野鳥生態写真を募集します。

題材 野鳥(家禽、飼鳥を除く)の生態を主題としたもの。
作品 未発表のもの(カラーはキヤピネ以上、白黒は四つ切とする)。

締切り 昭和四十四年四月二十日
送り先 水戸市三の丸一ノ五一三八 茨城県庁林政課

なお、応募規定についてのくわしいことは、林政課へお問い合わせください。

人事明暗

一月届出

出生 六六八人
死亡 三〇人

出生

Table of birth records with columns for names, gender, and age.

Table of death records with columns for names, gender, and age.

Table of deaths with columns for names, gender, and age.

人口と世帯 (3月1日現在)
世帯数 9,030 世帯
人口 男 18,515 人
女 19,809 人
計 38,324 人

自衛官募集
資格 18才~25才の男子
くわしくは市役所厚生部
または地方連絡部(水戸)へ

困りごとはどんなことでも相談所へ
毎月第1, 3日曜日 (相談日が祝祭日のときは休み)
時間 午前10時~午後3時
場所 市民会館
無料・秘密厳守